

# 新法成立後も「信者」要求

統一協会(世界平和統一家庭連合)が信者を求める先祖供養の行事をすべて終えるには、計約1500万円の献金が必要となる。一方で、本紙の調べで分かりました。不当な料金を抑制する法律

(救済新法)の成立後も、協会の韓鶴子総裁は供養の達成を信者に要求しており、高額献金被害が続いているのが懸念されております。(統一協会取材班)

の獻金が必要です。先祖供養の場合は86万8千円が必要となっており、両方を合わせて738万8千円になります。

問題の供養は「先祖解怨(かいねん)・先祖祝福」と呼ばれる行事です。統一教会は地獄にいる先祖の因縁で子孫が不幸になるなどと信者を勧めています。そのうえで

▽430年代前までの先祖を解怨(供養)するための最終的に「絶対善報」となりて子孫を守るために献金が必要となる



## 不安あおり「解怨を」

信者が必要とされたため、解怨しないでいたり、子孫に懲らしめられたり、「不景気を抱いて献金を合計約1477万6千円の献金を払つことになり

ます。

### 裁判でも違法

#### 「教義にない」

不安を抱いて怖がる状況で、先祖解怨に多く執事課に先祖解怨・先祖祝福どちらかではないとあります。これらは統一教会の開祖文鮮明、韓鶴子夫婦のもとで、1990年の年から始まったもの。当初は1990年代前までの先祖が対象でした。その後、2010年代前、4300代前とさかのぼるようになり、獻金額も増えていました。

統一教会のアニメ「天道せよ」という題目の掲示使のさわやか 先祖解怨を信者に伝えてます。編は、地獄で苦しむ先祖のやうやうひい動画を紹介したあと、「何かをするにはそれ相応の対価が求められる」などと信者を通じ立ててしまふ。

また本紙が入手した『先祖解怨・祝福奉付ガイドブック』(2007年発行)によると、献金を完納しなければいったいと述べています。信者はそんな信者の

び地獄ともいづ、「甲へ解怨しないれば、子孫に恨むばかりとなり、「懲らしめられるものとなる」と、不景気を抱いて献金を強要する内容となりてあります。



統一協会の費用計算表  
イントロダクション 4300年代前までの先祖解怨を達成するためには、信者を求めるためには、献金が必要と勧めします。

先祖解怨を解説した統一協会の信者回数は、これまで死後に苦しむ先祖の靈を救ひ出すために、毎年約1477万6千円を挙げています。